

平成 24 年 9 月 24 日

## 葛飾区立学校の改築に向けた指針（素案）について

## 1 目 的

多くの区立小中学校が建築後 40 年を経過し、一般に 50 年から 60 年程度といわれている建物の耐用年数が確実に近づいてきます。

学校施設の改築には多額の経費がかかることから、計画的に実施していかなければなりません。

そのため、平成 25 年度からスタートする新基本計画及び実施計画に「学校施設の改築」を計画事業として掲げ、地域の核となる公共施設である学校の改築に取り組んでまいります。

今般、学校施設の改築に向けた基本となる考え方を「葛飾区立学校の改築に向けた指針（素案）」として取りまとめましたので報告するものです。

## 2 葛飾区立学校の改築に向けた指針（素案）等

- (1) 葛飾区立学校の改築に向けた指針（素案）概要版 資料 1 のとおり
- (2) 葛飾区立学校の改築に向けた指針（素案） 資料 2 のとおり

## 3 今後の予定

- (1) 平成 24 年第 4 回定例会文教委員会  
葛飾区立学校の改築に向けた指針（案） 報 告
- (2) 平成 25 年 1 月頃  
葛飾区立学校の改築に向けた指針 報 告

以 上